

72 悪性神経膠腫

※ レジメン名称を [クリック](#) または [Ctrl](#) + [クリック](#) してください。該当ページに移動します。

※ 印刷時は、[“現在のページを印刷する”](#) を選んでください。

| | 分類 | コード | レジメン名称 | 備考 |
|---|----|----------|---|----|
| 1 | 科別 | 72001-1B | テモゾロミド静注療法(再発・2クール目以降) | |
| 2 | 科別 | 72002-1B | ベバシズマブ静注療法(10mg/kg) | |
| 3 | 科別 | 72002-2B | ベバシズマブ静注療法(15mg/kg) | |
| 4 | 科別 | 72003-1B | TMZ(内服)+BV+RT | |
| 5 | 科別 | 72003-2B | TMZ(点滴)+BV+RT | |
| 6 | 科別 | 72004-1B | TMZ(内服)+BV(維持療法期) | |
| 7 | 科別 | 72004-2B | TMZ(点滴)+BV(維持療法期 初回) | |
| 8 | 科別 | 72004-3B | TMZ(点滴)+BV(維持療法期 2クール目以降) | |

72001

悪性神経膠腫

テモゾロミド静注療法 (再発・2クール目以降)

申請科

脳外

H25.1 登録 H28.1 改訂 H30.10 改訂 科別(脳外科)

| 薬品名 | | 1回投与量 | | 投与経路・時間 | | 投与方法(1クール) | |
|--|--|----------------------|--|---------------|--|------------|--|
| テモダール (temozolomide) | | 200mg/m ² | | div. (90分) | | day1~5 | |
| 28日毎 再発・進行 | | | | | | | |
| Regimen | | | | | | | |
| day1 | | | | day2-5 | | | |
| 15分 | メイン①生理食塩液 50mL アロキシ0.75mg | 1B 1V | | 5分 | メイン①生理食塩液 50mL | 1B | |
| 5分 | メイン②生理食塩液 50mL | 1B | | 90分 | 側①生理食塩液 250mL 蒸留水 500mL テモダール()mg | 1B 1B | |
| 90分 | 側①生理食塩液 250mL 蒸留水 500mL テモダール()mg ※蒸留水はテモダール溶解用 ※テモダール1Vにつき蒸留水 41mL で溶解し、必要量抜き取る (溶解後 2.5mg/mL) | 1B 1B | | | ※蒸留水はテモダール溶解用 ※テモダール1Vにつき蒸留水 41mL で溶解し、必要量抜き取る (溶解後 2.5mg/mL) | | |
| 5分 | 側②生理食塩液 50mL | 1B | | 5分 | 側②生理食塩液 50mL | 1B | |
| 備 考 | | | | | | | |
| (注意) 悪性神経膠腫の場合、ベタメタゾンをほぼ全例に投与しているため、制吐剤としてのステロイドをレジメンに含めない。ベタメタゾンを投与していない場合は、デキサメタゾンの追加を考慮すること。 【レジメンシステム登録】 72001-01B テモゾロミド静注療法(再発・2クール目以降) | | | | | | | |

72002

悪性神経膠腫

ベバシズマブ静注療法

申請科

脳外

H25.11 登録 H28.1 改訂 H30.10 改訂 科別(脳外科)

| 薬品名 | 1回投与量 | 投与経路・時間 | 投与方法(1クール) |
|--|----------------------------------|--|------------|
| アバステン (Bevacizumab) | 10mg/kg/day 又は 15mg/kg/day | div.(初回90分、2回目 60分、以後30分;忍容 性見ながら) | day1 |
| <p>10mg/kg は 2 週間間隔、15mg/kg は 3 週間間隔 病性進行又は許容できない毒性の発現まで投与を継続 テモゾロミド併用療法の単剤療法期として使用する場合は 15mg/kg は 3 週間間隔を使用する 化療ベット予約:1 時間で登録</p> | | | |
| Regimen | | | |
| 点滴 5分 | day1 メイン①生理食塩液 50mL | 1B | |
| ※ 90分 60分 30分 | 側①生理食塩液 100mL アバステン ()mg | 1B | |
| 5分 | 側②生理食塩液 50mL | 1B | |
| <p>備 考</p> <p>※ アバステンの投与時間;初回は 90 分かけて点滴静注し、忍容性を見ながら、2 回目 60 分、以後 30 分とする。</p> <p>【レジメンシステム登録】 72002-1B ベバシズマブ静注療法 (10mg/kg) ・アバステン投与時間 90 分で登録 72002-2B ベバシズマブ静注療法 (15mg/kg) ・アバステン投与時間 90 分で登録</p> | | | |

72003

悪性神経膠腫

TMZ+BV+RT

申請科

脳外

H27.2 登録 H28.1 改訂 H30.10 改訂 科別(脳外科)

| 薬品名 | 1回投与量 | 投与経路・時間 | 投与方法(1クール) |
|---|---|---|--|
| アバスタチン (Bevacizumab) | 10mg/kg/day | div.(初回 90分、2回目 60分、以後 30分; 忍容 性見ながら) | day1、15、29、42 |
| テモダール (Temozolomide) | 75mg/m ² /day | p.o 又は div. | day1~42 |
| 放射線併用期、維持療法期、単剤療法期の3種類で1レジメンとして承認(単剤療法期は72002-2Bベバ シズマブ静注療法(15mg/kg)を使用する) 放射線併用期70日(放射線療法終了日の翌日から4週間休薬) 放射線:1日2Gy×週5日、総線量60Gy(2Gy×30回) テモダールは放射線療法の初日から最終日まで連日投与する(放射線療法の終了が延期される場合は 最大49日継続投与可能) (TMZ 内服の場合)化療ベット予約:1時間で登録 | | | |
| Regimen | | | |
| 内服 | テモダールを内服で行う場合 day1~42 テモダール ()mg 1日1回 空腹時に内服 day1、15、29、42 | 5分 90分 | day2~14、16~28、30~41 メイン①生理食塩液 50mL 1B 側①生理食塩液 250mL 1B 蒸留水 500mL 1B テモダール()mg ※蒸留水はテモダール溶解用 ※テモダール1Vにつき蒸留水 41mL で溶解し、必要量抜き取る (溶解後 2.5mg/mL) |
| 5分 ※ | メイン①生理食塩液 50mL 1B 側①生理食塩液 100mL 1B アバスタチン ()mg | | |
| 5分 | 側②生理食塩液 50mL 1B | 5分 | 側②生理食塩液 50mL 1B |
| テモダールを点滴で行う場合 day1、15、29、42 | | | |
| 15分 | メイン①生理食塩液 50mL 1B アロキシ0.75mg 1V | 備 考 | |
| 5分 90分 | メイン②生理食塩液 50mL 1B 側①生理食塩液 250mL 1B 蒸留水 500mL 1B テモダール()mg ※蒸留水はテモダール溶解用 ※テモダール1Vにつき蒸留水 41mL で溶解し、必要量抜き取る (溶解後 2.5mg/mL) | ※ アバスタチンの投与時間;初回は 90 分かけて 点滴静注し、忍容性を見ながら、2 回目 60 分、以後 30分とする。 (注意) 悪性神経膠腫の場合、ベタメタゾンをほぼ全例に 投与しているため、制吐剤としてのステロイドをレ ジメンに含めない。ベタメタゾンを投与していない 場合は、デキサメタゾンの追加を考慮すること。 | |
| 5分 ※ | 側②生理食塩液 50mL 1B 側③生理食塩液 100mL 1B アバスタチン ()mg | 【レジメンシステム登録】 アバスタチン投与時間:90分で登録 | |
| 5分 | 側④生理食塩液 50mL 1B | 72003-1B TMZ(内服)+BV+RT ・テモダール CP は内服処方オーダー 72003-2B TMZ(点滴)+BV+RT | |

72004

悪性神経膠腫

TMZ+BV(維持療法期)

申請科

脳外

H27.2 登録 H28.1 改訂 H30.10 改訂 科別(脳外科)

| 薬品名 | 1回投与量 | 投与経路・時間 | 投与方法(1クール) |
|-------------------------|--|---|------------------|
| アバスタチン (Bevacizumab) | 10mg/kg/day | div.(初回 90 分、2 回目 60 分、以後 30 分; 忍容性見ながら) | day1、15 |
| テモダール (Temozolomide) | 1クール目 150mg/m ² /day 2クール目以降 150~200mg/m ² /day | p.o 又は div. | day1~5 23日間休薬 |

放射線併用期、維持療法期、単剤療法期の3種類で1レジメンとして承認(単剤療法期は 72002-2B ベ
バシズマブ静注療法(15mg/kg)を使用する)

1クール28日(6クール)

(TMZ 内服の場合)化療ベット予約:1時間で登録

Regimen

| | | | |
|--|---|-----------|--|
| 内服 | テモダールを内服で行う場合 day1~5 テモダール ()mg 1日1回 空腹時に内服 | 5分 90分 | day2~5 メイン①生理食塩液 50mL 1B 側①生理食塩液 250mL 1B 蒸留水 500mL 1B テモダール()mg ※蒸留水はテモダール溶解用 ※テモダール1Vにつき蒸留水 41mL で溶解し、必要量抜き取る (溶解後 2.5mg/mL) |
| 5分 ※ | メイン①生理食塩液 50mL 1B 側①生理食塩液 100mL 1B アバスタチン ()mg | | |
| 5分 | 側②生理食塩液 50mL 1B | 5分 | 側②生理食塩液 50mL 1B |
| | テモダールを点滴で行う場合 day1 | 5分 ※ | day15 メイン①生理食塩液 50mL 1B 側①生理食塩液 100mL 1B アバスタチン ()mg |
| 15分 | メイン①生理食塩液 50mL 1B アロキシ0.75mg 1V | 5分 | 側②生理食塩液 50mL 1B |
| 5分 90分 | メイン②生理食塩液 50mL 1B 側①生理食塩液 250mL 1B 蒸留水 500mL 1B テモダール()mg ※蒸留水はテモダール溶解用 ※テモダール1Vにつき蒸留水 41mL で溶解し、必要量抜き取る (溶解後 2.5mg/mL) | | |
| 5分 ※ | 側②生理食塩液 50mL 1B 側③生理食塩液 100mL 1B アバスタチン ()mg | | |
| 5分 | 側④生理食塩液 50mL 1B | | |
| 備 考 | | | |
| ※ アバスタチンの投与時間;初回は 90 分かけて 点滴静注し、忍容性を見ながら、2 回目 60 分、以後 30 分とする。 (注意) 悪性神経膠腫の場合、ベタメタゾンをほぼ全例に 投与しているため、制吐剤としてのステロイドをレ ジメンに含めない。ベタメタゾンを投与していない 場合は、デキサメタゾンの追加を考慮すること。 【レジメンシステム登録】 アバスタチン投与時間:90分で登録 72004-1B TMZ(内服)+BV(維持療法期) ・テモダール CP は内服処方オーダー 72004-2B TMZ(点滴)+BV(維持療法期 初回) 72004-3B TMZ(点滴)+ BV(維持療法期 2ク ール目以降) ・テモダール注は 200mg/m ² で登録 | | | |